



建設用 流量圧力制御記録

# 自動グラウトコントローラ

## FA-60C



FRONT ENGINEERING CO., LTD.



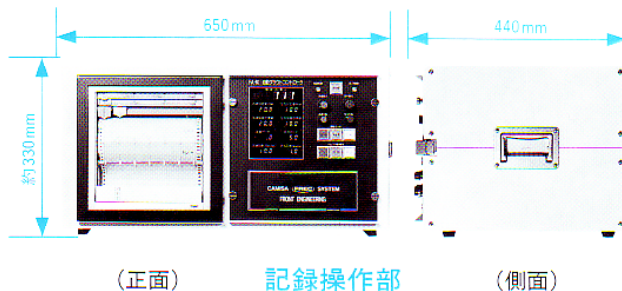
# 自動グラウトコントローラ FA-60C

## 仕様

型式	FA-60C		
測定流体	薬液注入溶液、セメントミルク および 水を含む注入溶液(油等の絶縁溶液を除く)		
測定範囲	流速	0~60/120 ℓ/min	
	圧力	0~30/60 kgf/cm <sup>2</sup>	
測定精度	±1.0% (最大定格値に対して)		
記録紙	180mm巾 (国際標準)		
記録速度	60、120、240、600、1200、2400mm/hの6段階		
運転モード	自動運転	外部から通信信号を受け、自動制御による運転	
	半自動運転	制御目標値(流速・圧力)および勾配値(上昇・下降)は手動操作で設定し、これらの設定値に対しては自動制御による運転	
	手動運転	バルブの開閉・停止およびアキュムレータの操作等は、手動操作の設定による運転	
自動制御	制御範囲	流速	0~120 ℓ/min (注1)
		圧力	0~60 kgf/cm <sup>2</sup> (注2)
	勾配制御	流速	0.1~30.0 ℓ/min/min または 勾配制御なし
		圧力	0.1~30.0 kgf/cm <sup>2</sup> /min または 勾配制御なし
制御	遠隔操作	グラウト・データレコーダの「グラウトコントローラ、コマンド・リスト」による。	
	外部信号による制御	バルブの自動制御(開閉・停止)および記録計の制御(記録紙送り・マーカークのON/OFF)	
電源	AC100V ±10%、50/60Hz、200VA (漏電ブレーカー付)		
使用温湿度	-10°C~+50°C、90%以下		
寸法・重量	記録操作部	(W)650×(D)440×(H)330mm、約45kg	
	検出制御部	(W)550×(D)480×(H)930mm、約45kg	
専用ケーブル	4種類(電源、記録計、検出制御およびデータレコーダ用)		
接地端子	1カ所		

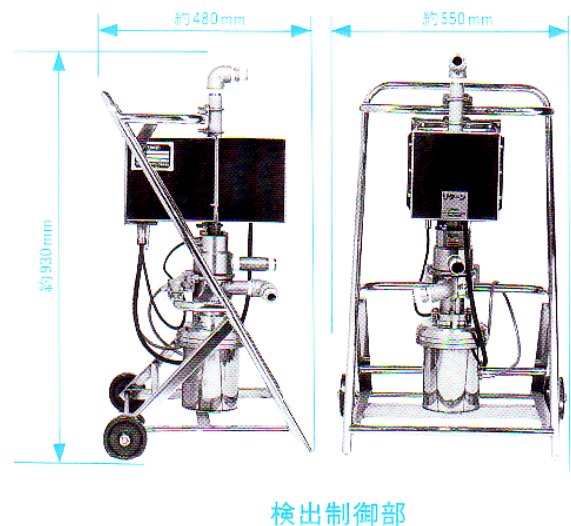
(注)1. 下限値が0付近では、制御不能となる場合があります。  
 2. グラウトのリターン圧力より低い圧力で制御する場合は、アキュムレータの使用条件を指定して下さい。  
 3. 配管系の耐圧は60kgf/cm<sup>2</sup>です。圧力が60kgf/cm<sup>2</sup>以上の場合には、使用しないで下さい。  
 4. 本仕様は、予告なしに変更する場合があります。

## 外形寸法



## 特長

1. グラウト・データレコーダ(FA-60R)と組合せ接続すると、制御コンピュータとの通信が行なわれ、グラウティング工事の全自動化運転が可能となります。
2. 流速および圧力の勾配値は、手動または遠隔操作で設定し、自動制御することができます。
3. グラウト注入量の測定・記録は、すべてコンピュータにより正確に指示され制御されます。
4. RS-232Cコンピュータの通信機能を備えています。よって、パソコンによる遠隔制御は、「グラウトコントローラ・コマンド・リスト」にしたがって自動的に可能となります。
5. 制御動作は、3種類の「運転モード」スイッチにより、それぞれ自動運転・半自動運転・手動運転のいずれかを任意に選択できます。
6. グラウトのリターン圧力が高いため、低圧力の注入制御が困難な場合には、「アキュムレータ」を付加し動作させると、低圧力グラウトの制御が可能となります。
7. 記録計には、フェルトペンを使用しているため、記録紙上にインキの汚れがなく、きれいなデータが記録されます。
8. 配管系には、ステンレス鋼(SUS)を使用しているため、耐酸・耐アルカリ・耐腐食性にすぐれています。
9. 機器の外枠組みは、堅牢な構造で、運搬時の重荷重に耐えます。



**FREC** グラウト機器/省力化機器/ボーリング機器  
**フロントエンジニアリング株式会社**

本社：〒157 東京都世田谷区給田 5-16-15  
 Tel.(03)5313-5621(代表) / Fax.(03)5313-5629  
 札幌営業所：〒003 札幌市白石区南郷通 21 丁目南2-8  
 Tel.(011)864-8828 / Fax.(011)864-8828

代理店・特約店